

へみ地運協ニュース

逸見地域が一つになった!! 各イベント大盛況 按針フェスタ2014 秋晴れのもと開催!

好天に恵まれた10月18日、初開催の「按針フェスタ2014」が按針の菩提寺である浄土寺を中心とした逸見エリアで開催されました。朝9時から夜7時まで、5つのイベントが次々行われ、合計延べ3,000人を超える観客で賑わいました。

「**按針うぉ〜く**」 JR横須賀駅から県立塚山公園、浄土寺を経て鹿島神社までのコースを84の方が完歩しました。塚山公園ではお茶と和菓子を、また完歩者にはゴールで記念の按針くん缶バッジの贈呈があり、参加した皆さんは大喜びでした。



「**歩行者天国**」 逸見地域の商店、地域作業所や有志による約50店舗が出店。神楽殿でのお囃子につれられて、延べ1,350人もの来場者となりました。三浦按針にまつわるB級グルメ（味はA級）の出店もあり、即完売してしまうお店も続出。大盛況でした。



「**按針講演会**」 「ミステリアスな英国人 三浦按針の話」と題し、吉江宏さん（按針のまち逸見を愛する会）にお話しいただき、三浦按針についてより理解を深めることが出来ました。参加者は130人でした。



「**昔の逸見 写真展**」 浄土寺のホールをお貸りし、逸見の今昔、逸見ゆかりの人びと、学校の昔の写真と3つのコーナーで写真を展示しました。490人もの来場者があり、昔の逸見地域の様子を懐かしむ人や移り変わりを興味深くご覧になる人など、銘々の思いで楽しんでいました。



「**按針コンサート**」 2部構成でおこない、延べ600人の観客を集めました。第1部は逸見小学校の体育館で、坂本中学校吹奏楽部の若さあふれる演奏や、岩澤啓子さんの「按針賛歌」の合唱、上地克明さん率いるバンド演奏など、老若男女が演奏を楽しみました。第2部は、浄土寺の本堂で「青い目のサムライ」と命名されたワインを飲みながら、ジャズ演奏に聴きほれ、一緒にスイングする人など、本堂は熱気にあふれていました。まさに、身も心も酔いしれるひとときとなりました。

